



# 尾原ダム地域づくり シンポジウム

2010年2月20日(土) 12:30 開場 / 13:00 開会

**会場** くにびきメッセ 1F 小ホール (島根県松江市学園南1丁目2番1号)

**参加費** 無料

一級河川斐伊川の上流域では、2010年度末の完成に向けて尾原ダムの建設工事が最終段階を迎えています。尾原ダムは洪水調節の他、河川環境の保全、水道水の確保など下流域に恩恵をもたらします。尾原ダム完成を目前に控え、本シンポジウムでは尾原ダム周辺の地域づくりについて理解を深めて頂くとともに、宍道湖・中海を含めた斐伊川流域における上下流域の連携を強化することを目指します。そして、ダム水源地域における様々な取り組みを地域内外に発信することにより、流域として一体的な地域づくりを行うことの契機としたいと考えます。

第1部 基調講演	NPO 法人斐伊川くらぶ 理事長 小谷 武 氏 「斐伊川流域における環境保全活動と地域づくり」
第2部 尾原ダム・斐伊川流域 に関わる住民の声	尾原ダムには、斐伊川流域の水源地・受益者として、多くの住民の方々が関わっています。第2部では、住民の皆様から地域づくりに対する取り組みや将来に対する展望を伝えていただきます。
第3部 プレゼンテーション& ディスカッション	プレゼンテーション 島根大学研究報告 ディスカッション 「斐伊川流域における上下流の連携と地域づくり」

**お問い合わせ** 担当 作野広和 (島根大学教育学部人文地理学研究室)  
TEL/FAX : 0852-32-6107 E-mail : hsakuno@edu.shimane-u.ac.jp

主催 : 尾原ダム地域づくりシンポジウム実行委員会

共催 : 松江市, 出雲市, 安来市, 雲南市, 東出雲町, 奥出雲町, 飯南町, 斐川町, 米子市, 境港市

後援 : 国土交通省中国地方整備局斐伊川・神戸川総合開発工事事務所, 島根県

## | プログラム |

12:30 開場  
13:00 開会挨拶

13:25 第1部 基調講演  
NPO 法人 斐伊川くらぶ 理事長 小谷 武 氏  
「斐伊川流域における環境保全活動と地域づくり」

14:20 第2部 尾原ダム・斐伊川流域に関わる住民の声  
雲南市民 亀山幹生氏 (温泉地区ダム周辺地域活性化対策協議会 委員長)  
奥出雲町民 中林英清氏 (布勢地区尾原ダム活性化対策協議会 会長)  
松江市民 伊藤孝一氏 (株式会社伊藤工務店 代表取締役)

15:20 第3部 プレゼンテーション&ディスカッション  
プレゼンテーション 研究報告  
「尾原ダム周辺地域活性化に向けた地域分析」  
ディスカッション 「斐伊川流域における上下流の連携と地域づくり」  
○スピーカー  
奥出雲町立三沢小学校 校長 長尾憲道氏  
島根大学法文学部 4年 田邊真衣子氏  
早稲田大学大学院 修士課程 梶田知典氏  
NPO 法人もりふれ倶楽部 事務局長 野田真幹氏  
○コーディネーター  
島根大学教育学部 准教授 作野広和氏

17:00 閉会

## | 講師紹介 |



### 小谷 武 氏

[NPO 法人 斐伊川くらぶ 理事長]

1937年平田市生まれ、1957年より島根県職員、1997年木次農林振興センター林業部長を最後に退職。1998年斐伊川流域環境ネットワーク（通称：斐伊川くらぶ）理事

長就任、1999年NPO法人格を取得し現在に至る。斐伊川くらぶの活動を通して、菜の花・ヨシ再生プロジェクトを展開中。また、ラムサール条約の登録を機に、大根島を中心として中海圏域の振興をはかるため、花の島づくりを実施中。

## | お問い合わせ |

尾原ダム地域づくりシンポジウム実行委員会  
委員長 作野広和 (島根大学教育学部人文地理学研究室)  
〒690-8504 松江市西川津町1060  
TEL/FAX : 0852-32-6107  
E-mail : hsakuno@edu.shimane-u.ac.jp



## | アクセス |

